

2020年12月期 第3四半期 決算説明資料

メディカル・データ・ビジョン株式会社
(証券コード：3902)

2020年11月9日

1	2020年12月期 第3四半期 概要	-----	3
2	2020年12月期 事業進捗	-----	11
3	参考資料	-----	23



2020年12月期 第3四半期 概要



<3Q業績>

売上高・利益とも過去最高を更新
年間進捗率も順調

売上高 **3,153** 百万円

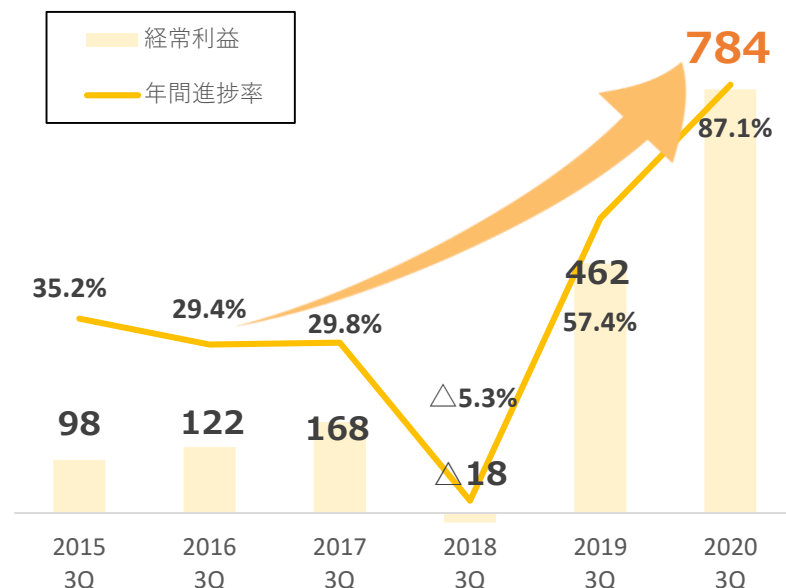
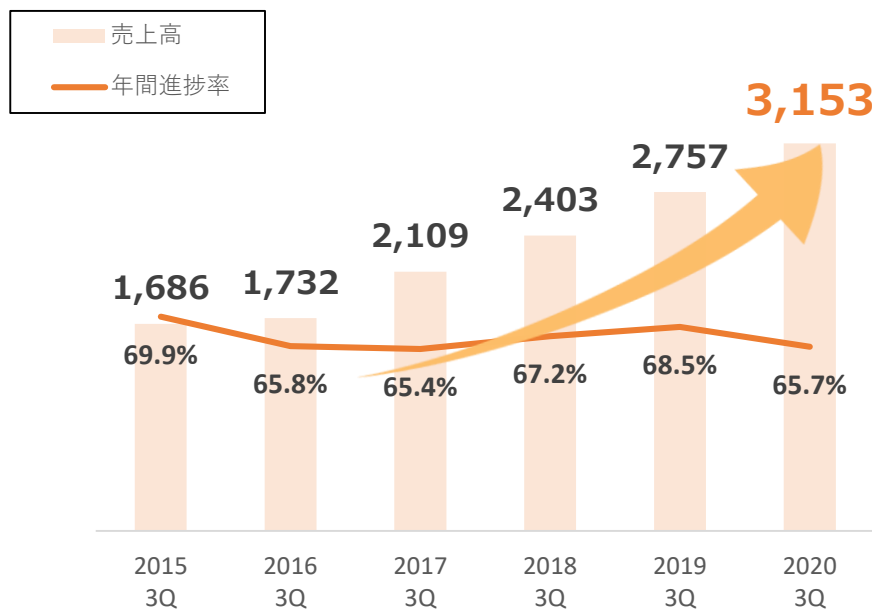
前年同期比 + 14.4%

年間進捗率 65.7%

経常利益 **784** 百万円

前年同期比 + 69.7%

年間進捗率 87.1%



<通期業績> 高い進捗率で推移、業績見通し変更なし

COVID-19拡大による影響 ⇒ 業績への大きな影響は見受けられない

✓ データネットワークサービス

影響は軽微（売上の約6割がストック型）

① **ストック型** ※メンテナンス（月額保守料）

⇒ 影響は限定的

② **フロー型** ※パッケージ（新規システム導入）

⇒ 病院の経営環境悪化（購入予算の来期スライドなど）により売上に影響

③ **子会社** ※Doctorbook, メディカルドメインほか

⇒ オピニオンリーダーである歯科医師の知見を動画化し、共有する
オンラインサービスのDoctorbook歯科事業が好調

✓ データ利活用サービス

影響は見受けられない

2020年12月期 第3四半期 業績

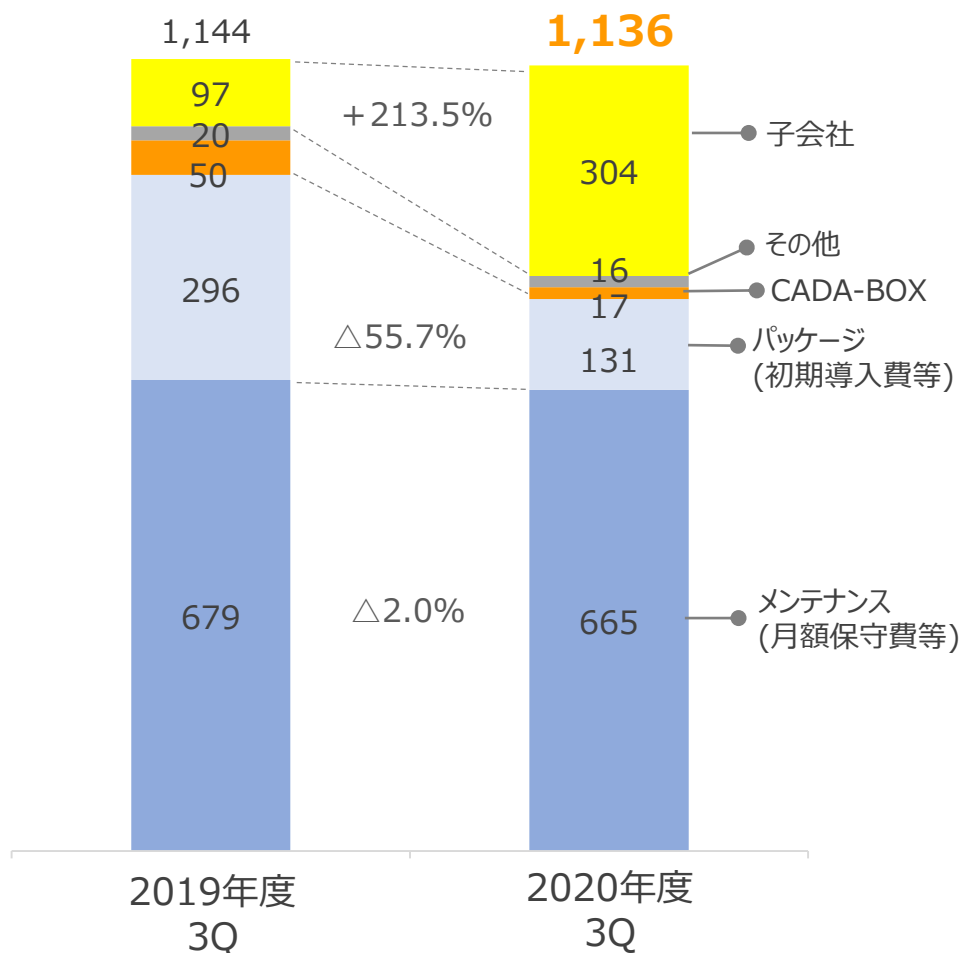
単位：百万円

	2019年度 3Q	2020年度 3Q	前年 同期比	2020年度 見通し	進捗率
売上高	2,757	3,153	+14.4%	4,800	65.7%
データネットワークサービス 売上高	1,144	1,136	△0.7%	1,943	58.5%
データ利活用サービス 売上高	1,612	2,017	+25.1%	2,856	70.6%
経常利益	462	784	+69.7%	900	87.1%
経常利益率	16.8%	24.9%	—	18.8%	—
当期純利益	311	527	+68.9%	600	87.8%

	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減数	2020年 2Q	2020年 3Q獲得数
診療データ患者数	2,877万人	3,332万人	455万人	3,207万人	125万人
リアルタイム診療データ患者数	81.9万人	82.7万人	0.8万人	82.5万人	2,000人
健保データ数	—	598万人	598万人	568万人	30万人
Clinical Cloud 臨床医アカウント数	9,364人	33,144人	23,780人	32,205人	939人

- 子会社
- その他
- CADA-BOX
- パッケージ
- メンテナンス

コロナの影響受けるも、売上を維持



● パッケージ

病院の経営環境の悪化により購入予算が来期にスライドするなど、売上に影響が出ている

● メンテナンス

パッケージ販売の遅れが影響しているものの、影響は限定的

● CADA-BOX

導入が遅延し、新規稼働に影響が出ている

● 子会社

- ・オピニオンリーダーの知見を動画化し、共有する歯科医向けオンラインサービスのDoctorbook歯科事業が好調
- ・メディカルドメインの新規連結効果

Doctorbook academy

歯科界のオピニオンリーダーの知見を共有するオンラインプラットフォーム



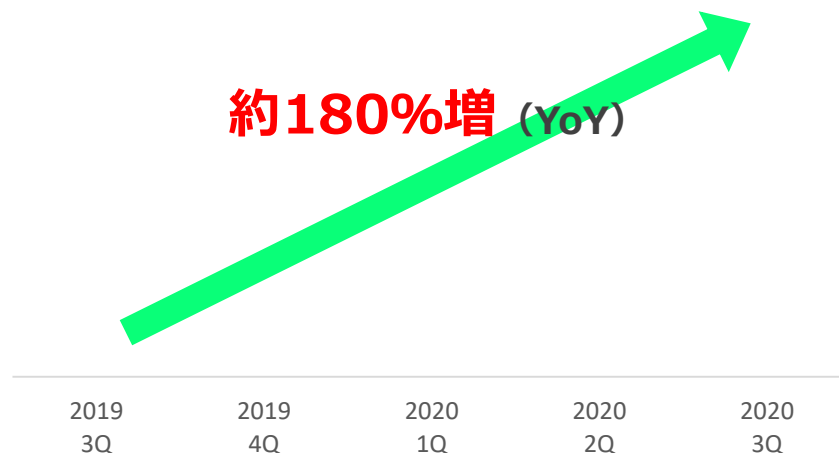
✓ 豊富な動画コンテンツ

✓ DBラーニング (e-learning)

✓ オンラインセミナー

サイトPV数

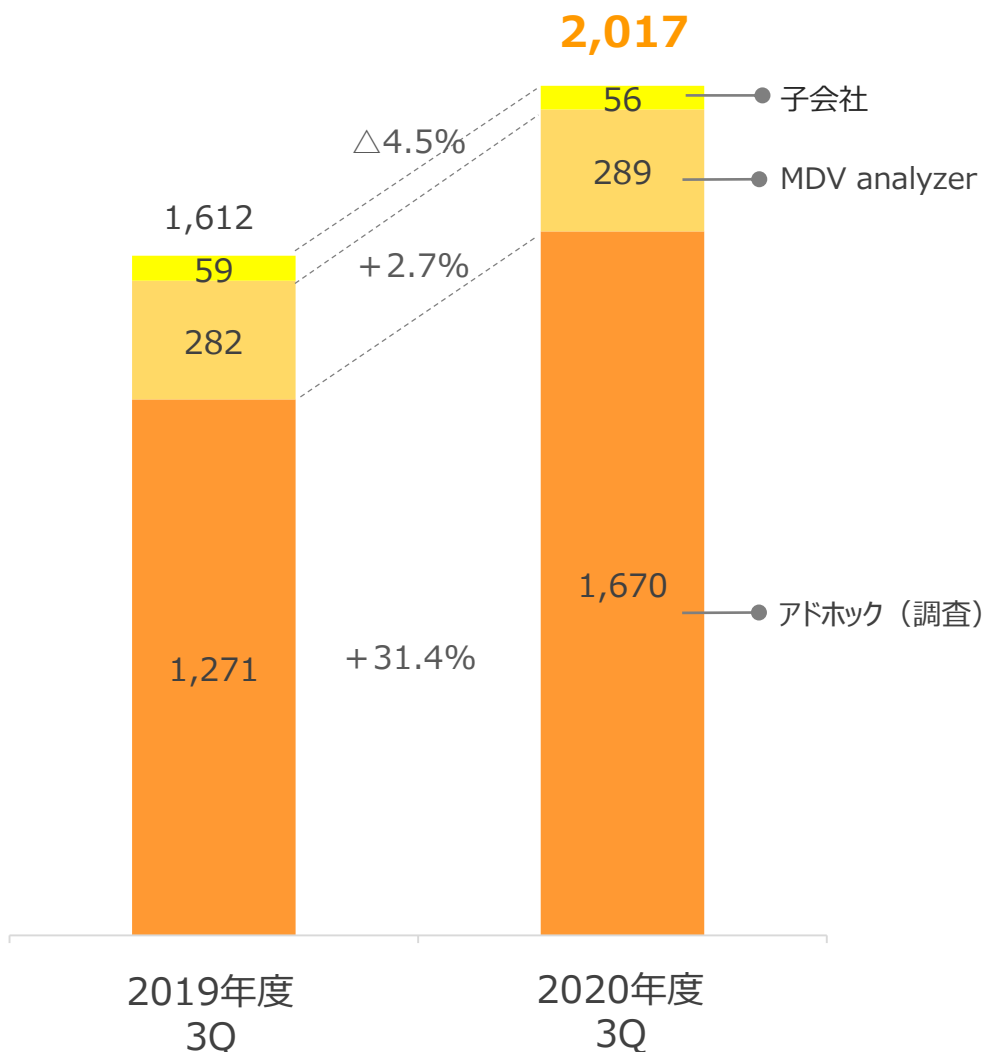
約180%増 (YoY)



✓ コロナ禍でオンラインサービスの強さを引き続き発揮

- 子会社
- MDV analyzer
- アドホック

コロナの影響なく、高い成長率を維持



- MDV analyzer
18社（前年同期比 +1）

- アドホック調査サービス
全領域提供14社（前年同期比+7）

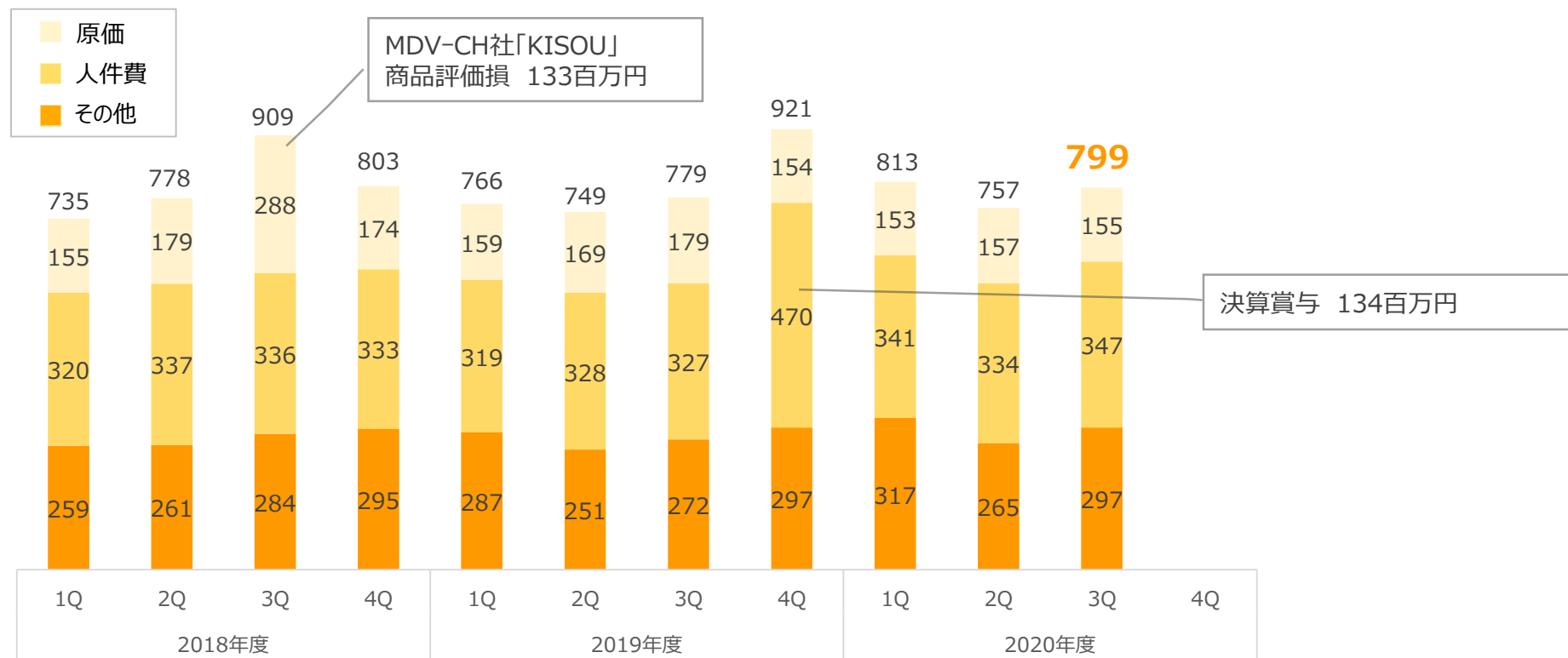
引き続き伸長、計画どおりの高い成長率を維持。
COVID-19の影響は見られない

- 子会社（MDVトライアル）
既存の治験支援事業は停滞も、データを活用した
治験事業は着実に伸長

2020年12月期 第3四半期_コスト分析

単位：百万円

	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減額	
原価	179	155	△23	・利益率高い利活用サービスの成長により売上原価率改善 18.4%→14.8% △3.6P
人件費	327	347	19	・MDI新規連結による増加
その他	272	297	24	・新サービス検討に伴う研究開発費 ・MDI新規連結による増加
合計	779	799	20	





2020年12月期 事業進捗



2020年テーマ

変化・関係 －新医療データ活用の事業開始－

目標

リアルタイム診療データ規模拡大

- ・実証テストの成果より新サービスのローンチを計画
- ・病院の「働き方改革」、「安全性担保」、「増収」などに貢献
- ・リアルタイム診療データを150万人超まで拡大

リアルタイム診療データの活用

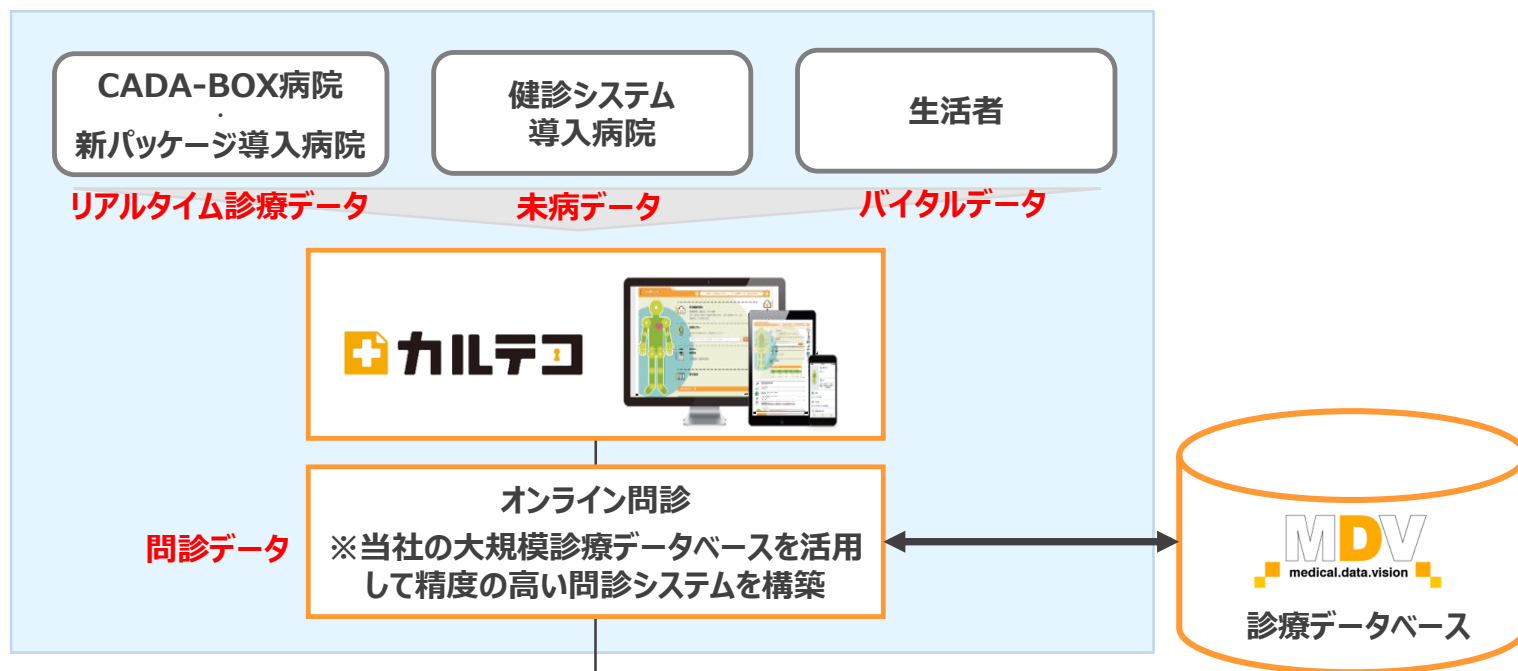
- ・製薬会社：画像、血圧など新たなデータを活用した分析
- ・治験：データを活用したスクリーニングの次フェーズへ展開

2020年12月期 事業進捗

- ・オンライン診療サービス「オンラインドクターバンク」のローンチ
- ・病院ニーズに合った新商品・サービスの提供
 - ① MUST
 - ② カンゴッチ+（プラス）
 - ③ 病院経営レポート「Vision」
- ・データ利活用サービスの成長加速

日本全国民がエビデンスを持ってオンライン診療が受診できる環境の普及を目指す

エビデンスを持つ
患者・生活者



医師、医療機関



患者の**エビデンス**がオンライン診療には必要

厚生労働省

診療の際、できる限り、過去の診療録、診療情報提供書、地域医療情報連携ネットワーク又は健康診断の結果等により当該患者の基礎疾患の情報を把握・確認した上で、診断や処方を行うこと

事務連絡
令和2年4月10日

各
都道府県
保健所設置市
特別区
衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医政局医事課
厚生労働省医薬・生活衛生局総務課

新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の
時限的・特例的な取扱いについて

日本医師会

受診歴がなく、かつかかりつけ医からの情報提供もない「新患」は不可。

オンライン診療についての日本医師会の考え方

2020年10月28日

公益社団法人 日本医師会

オンライン診療普及の後押しができるのは「オンラインドクターバンク」

オンラインドクターバンク

初診患者の情報が豊富

- ・過去の受診歴、既往歴、処方歴
- ・健診結果
- ・バイタル情報
- ・ビッグデータを活用した問診票情報

患者の過去の受診歴等がわかる
ので安心して診察ができる

従来のオンライン問診

初診患者の情報少ない
(問診票情報のみ)



患者の過去の受診歴等がわから
ないので不安、診察に対する責任
が持てない

医師・医療機関向け



- ✓ MDVユーザへのアプローチ
(約850病院)
- ✓ Clinical Cloud医師会員への
アプローチ (約3.3万人)
- ✓ ケアネット医師会員へのサービス
周知、参加促進
 - ・医師会員17万人超
 - ・豊富な医療従事者向け各種
コンテンツプラットフォーム

CareNet

生活者・患者向け



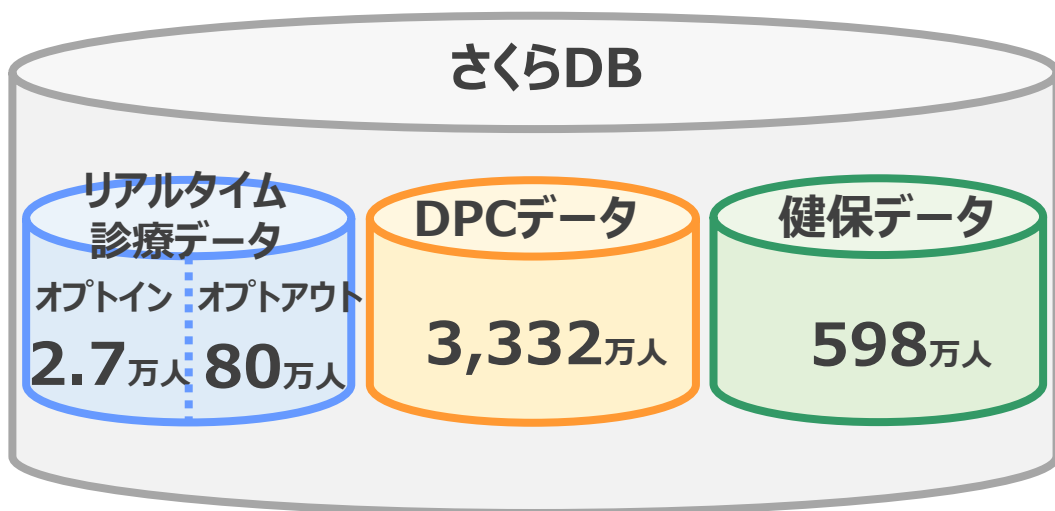
- ✓ カルテコ登録、診療情報閲覧
手続きのWeb化
- ✓ カルテコのアプリ化
※App store／Google playからダウンロード可



病院のニーズに合った商品・サービスを提供し続けることで 顧客基盤の維持・拡大、顧客単価増を図る

商品・サービス名	MUST	カンゴッチ+ PLUS	 Vision 病院経営レポート
ローンチ	2020年第4四半期(予定)	2020年第3四半期	2020年第3四半期
商品・サービス概要	リアルタイム診療データを活用し、「働き方改革」、「安全性担保」、「増収」に貢献する新パッケージ	看護必要度の分析 アプリケーション 病院の収入に影響する看護必要度の把握、分析は必須	病院の経営状況を可視化するレポート配信型の新サービス 全国の病院と比較可能
価格	初期費用／月額保守料	月額利用料	月額利用料
対象	急性期病院、一般病院	急性期病院	急性期病院、一般病院 回復期病院、慢性期病院

圧倒的な質・量の診療データで成長を加速



DPCデータ



メリット

豊富な患者データ（全年齢、全保険種類）

分析の拡張性（例:検査データとの組み合わせ）

重症度情報

健保データ関連の受注開始

製造販売後データベース
調査の受注

大規模診療データベースを
活用した論文発表

『新型コロナ流行時に喘息入院患者数が減少
したことにに関する研究』

着実にアドホック、analyzerの受注進む

売上

癌患者を対象とした調査。
高齢者かつ急性期病院の患者数が圧倒
的に多い当社データベースだから実施可能

売上

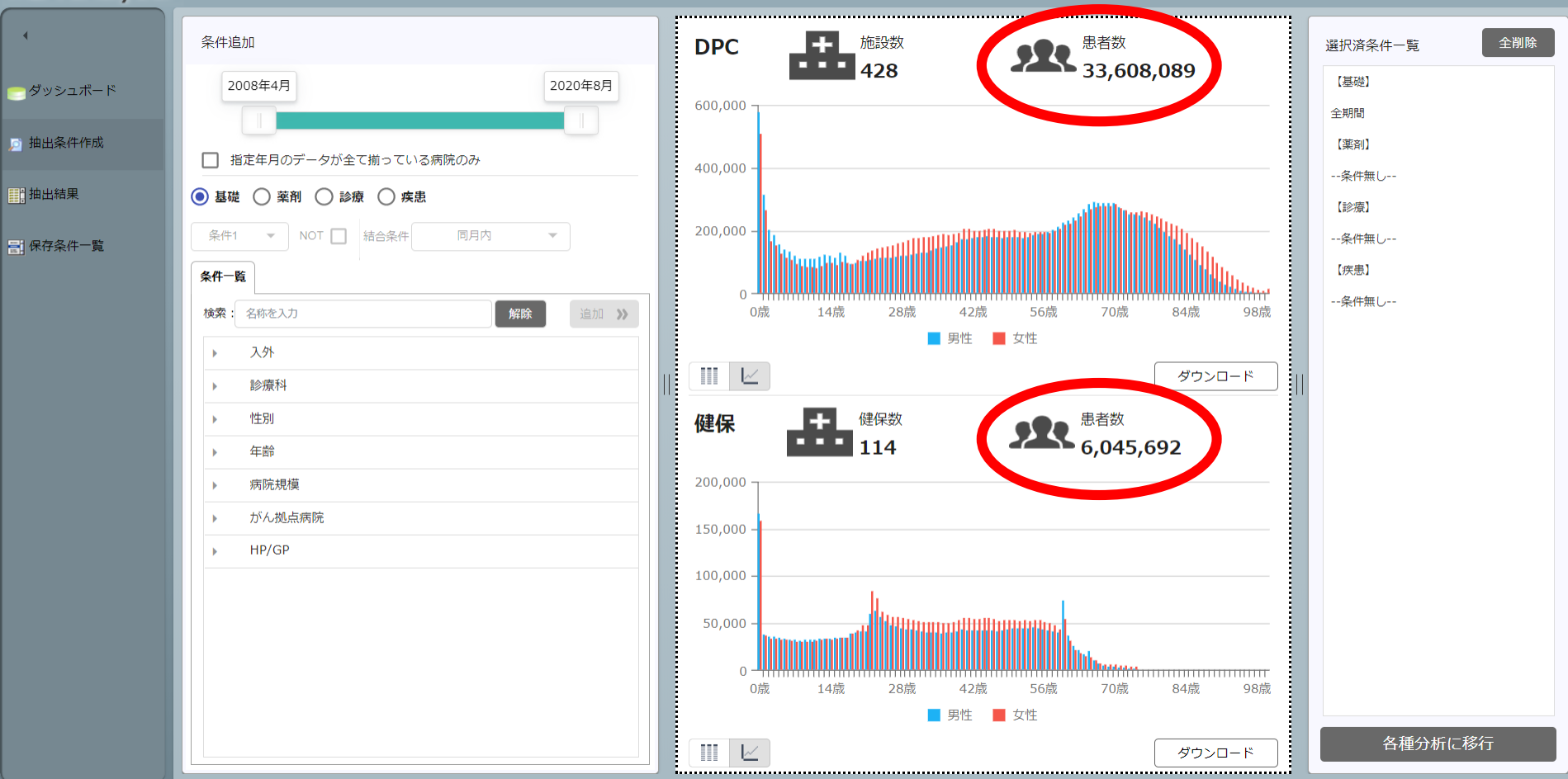
研究・開発に貢献し、医療の質向上に
貢献

DB
価値

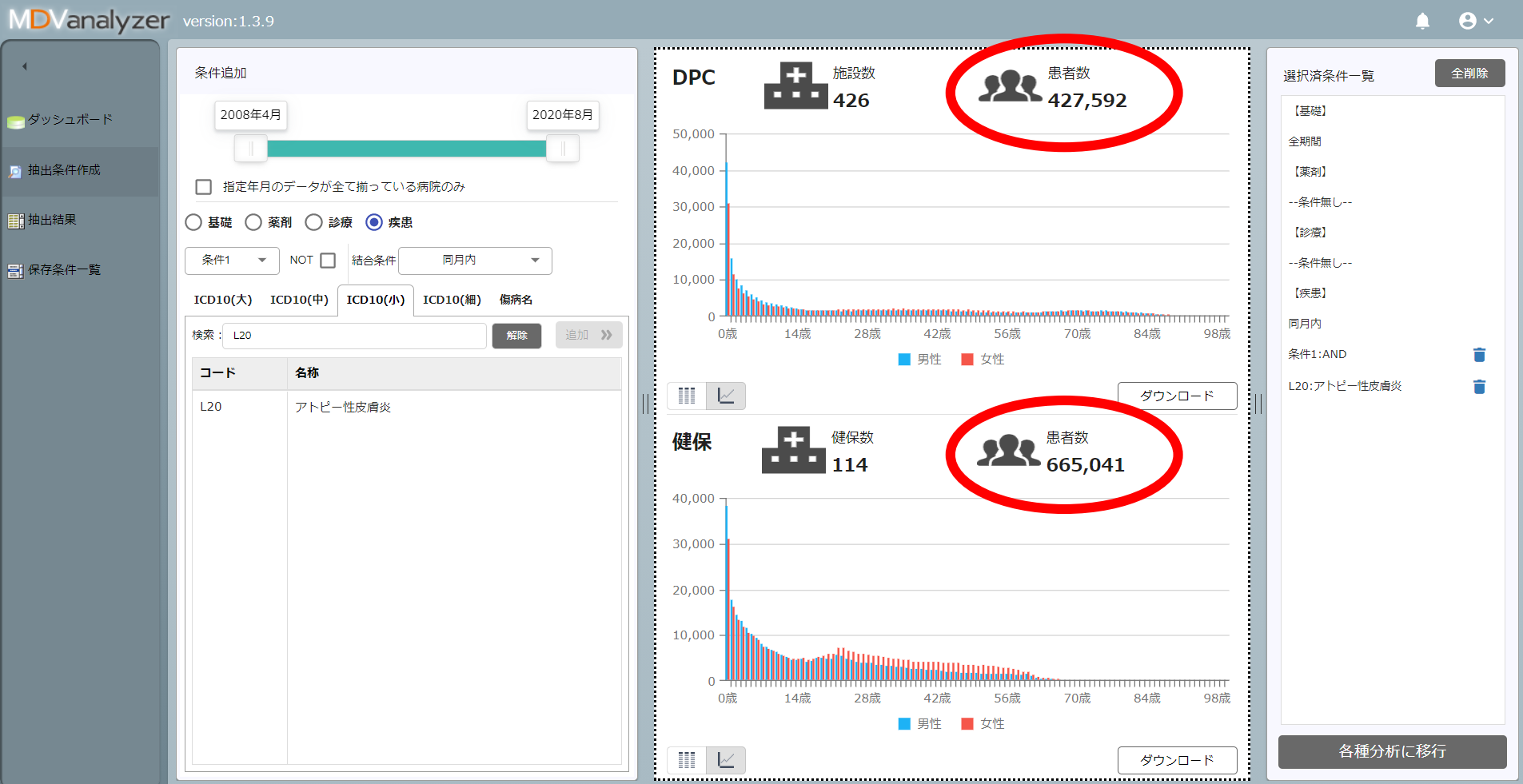
2020年12月期 事業進捗_データ利活用サービスの成長加速

① 2種類のデータを同時分析 (MDV analyzer) _全患者数

MDV analyzer version:1.3.9

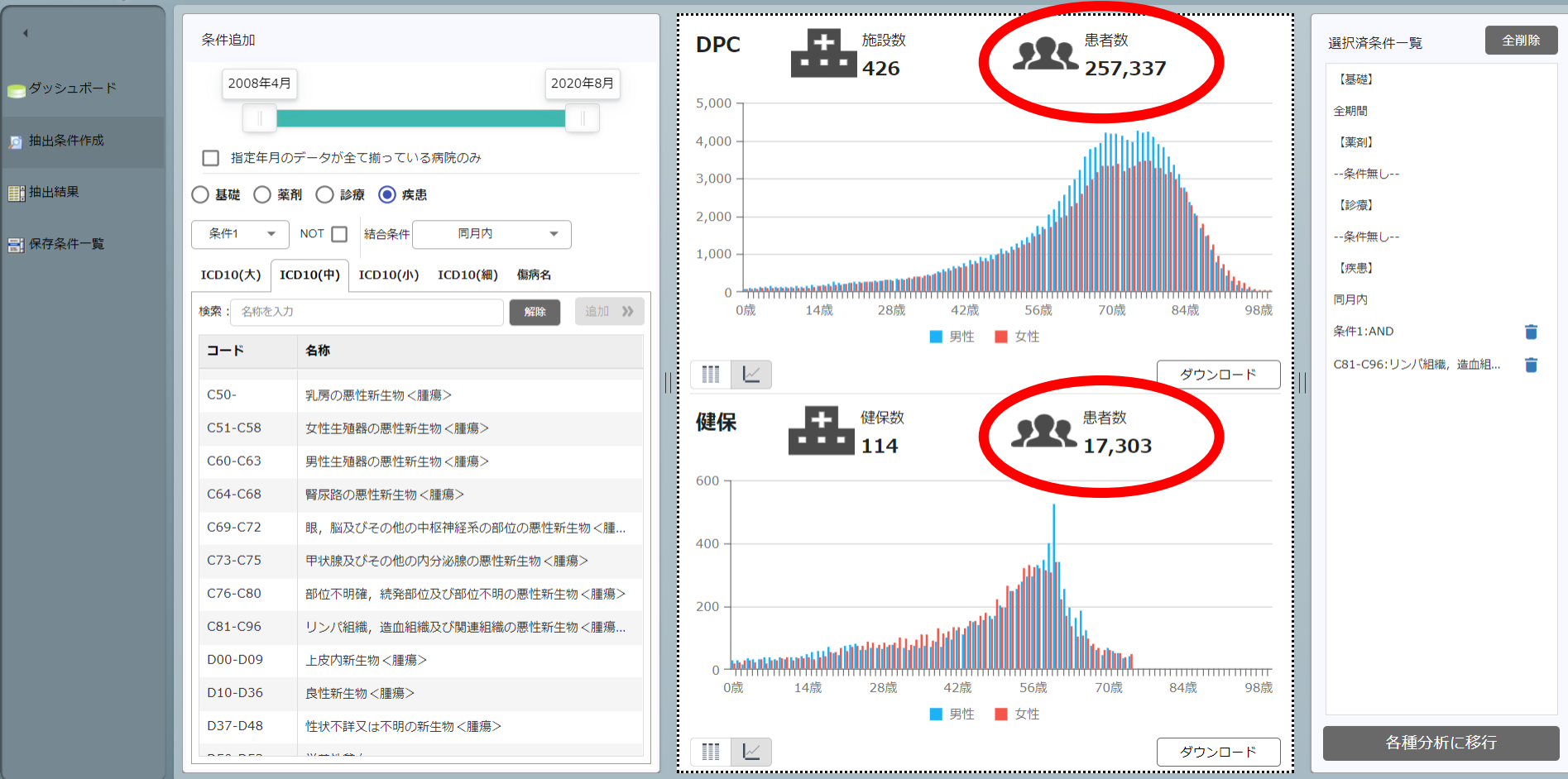


② 2種類のデータを同時分析 (MDV analyzer) _アトピー性皮膚炎



③ 2種類のデータを同時分析 (MDV analyzer) _血液がん

MDV analyzer version:1.3.9



■ 製造販売後DB調査 対象DB別件数

43製品（対象DB未定除くと30製品）

※2020/11/5時点

対象DB	件数
MDV	17
MID-NET	6
MDV、MID-NET	2
CIBMTR	2
MDV、JMDC	1
JMDC	1
リアルワールドデータ	1
未定	13

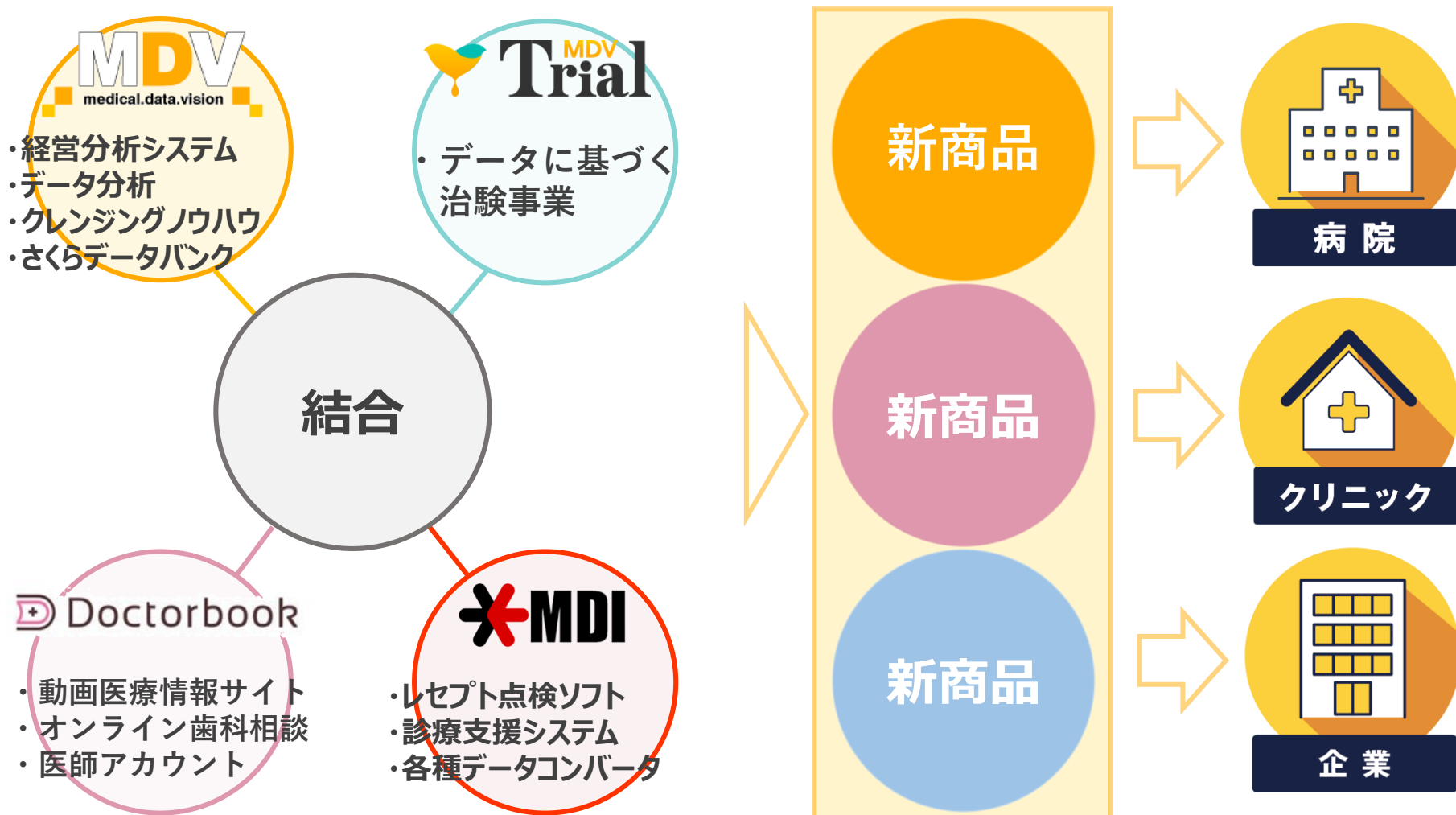


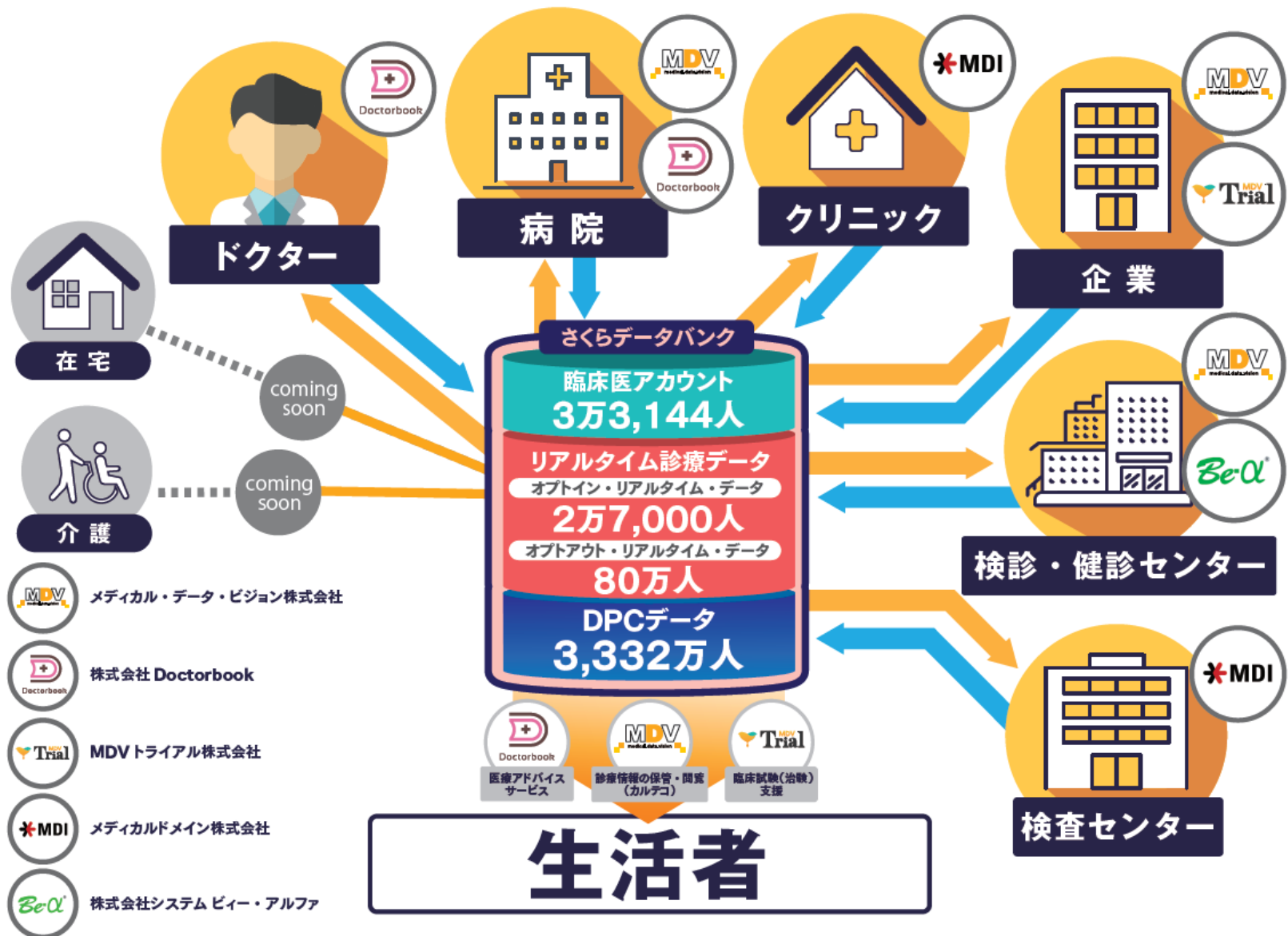
參考資料



2020年12月期_グループ戦略：各社商品の有機的結合

- ・グループ各社の商品・サービス、所有する技術・ノウハウなどを結合し、新商品化
- ・代理店営業部隊＋既存営業部隊がグループの全商品・サービスを販売





データネットワークサービス

医療・健康情報を集積



病院



検診・健診センター

システム提供

¥

システム利用料

二次利用許諾・同意
を得た医療・健康情報



さくらDB



データ分析

※二次利用許諾を得た情報のみ

¥

データ分析費用



医療・健康情報

データ利活用サービス

医療・健康情報の
分析サービスを提供



企業



生活者

データ利活用ビジネスで大きな成長を目指す

サービス概要

【データネットワークサービス】

商品名	商品概要	価格
EVE	出来高請求とDPC請求の差額分析、患者数・在院日数・医療資源などの各種指標を疾患別・症例別に分析かつ他院との比較（ベンチマーク）ができる。 他院との比較ができるベンチマーク機能を活用して自院の傾向や特徴を明らかにすることで、強み弱みを把握し、病院経営の根幹である診療方針の具体的な検討が可能。	初期導入費用等：400万円 月額保守費用等：5万円/月
Medical Code	DPCデータや電子レセプトデータなどの標準フォーマットデータを活用し、病院原価計算や診療単価の向上等、病院経営を多角的に支援。 ユーザ登録は無制限のため、院内での円滑な情報共有、意識改革・改善行動を促進し、経営改善が可能。	初期導入費用等：820万円 月額保守費用等：10万円/月
CADA-BOX	患者自身が診療情報の一部を保管・閲覧できるWEBサービス「カルテコ」と、医療費専用後払いサービス「CADA払い」を融合した、既存の電子カルテと連結させる病院向けのシステム。 患者は無料で利用可能。	初期導入費用等：2,000万円 月額保守費用等：50万円/月

【データ利活用サービス】

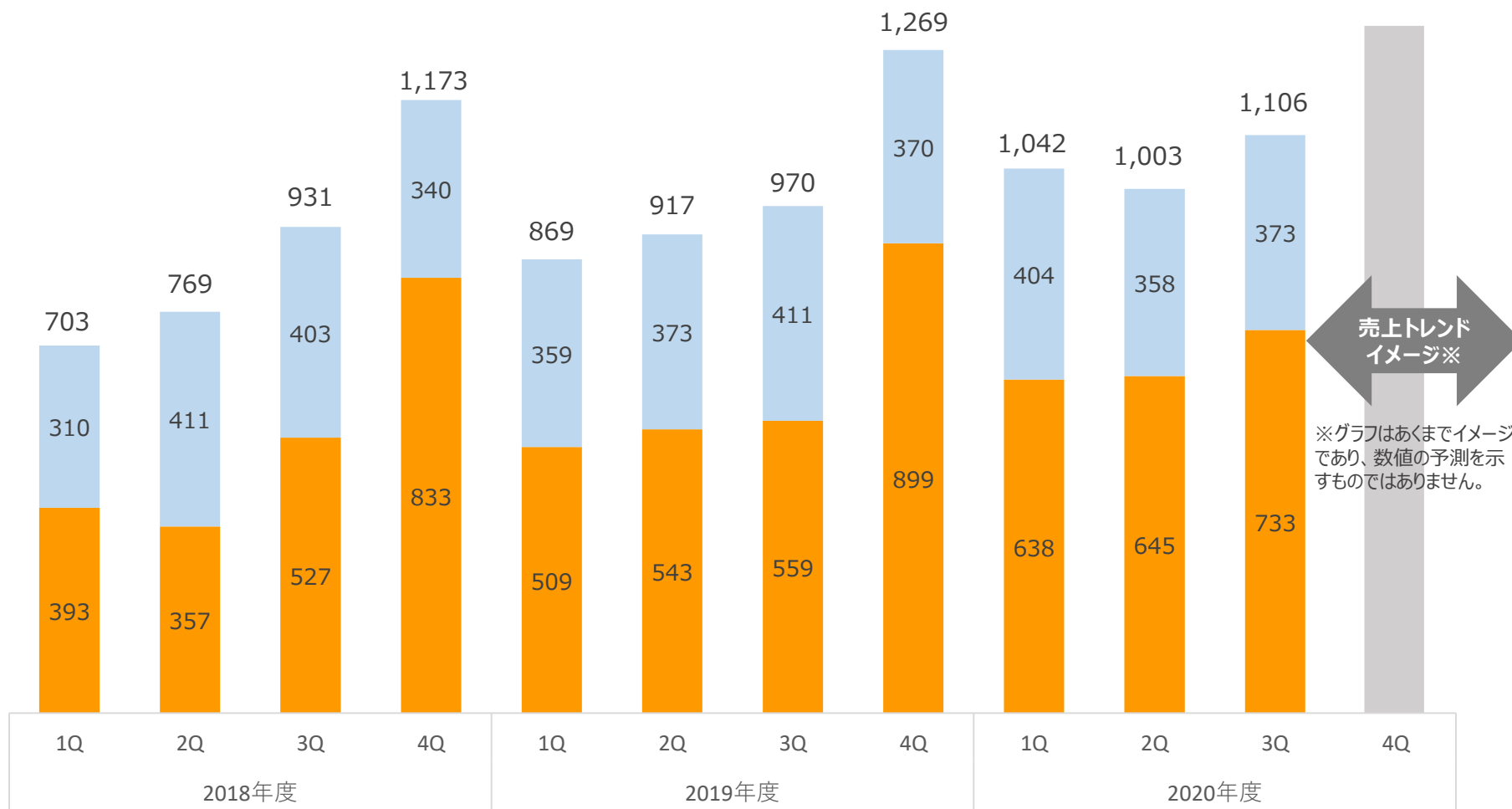
商品名	商品概要	価格
MDV analyzer	日本最大規模の診療データベースをもとに、お客様ご自身で患者数や処方日数、処方量などを容易に分析していただけるWEB分析ツール。 疾患や薬剤だけでなく、手術や検査など実際の診療行為を起点とした多角的な分析も可能。	年間2,000万円
アドホック調査サービス	お客様のご要望に応じたオーダーメイドのレポート等をご提供。	平均単価350万～400万円/1案件

四半期毎の売上高推移（サービス別内訳）

単位：百万円

■ データネットワークサービス

■ データ利活用サービス



業績指標

主要業績指標	2014年12月期 実績	2015年12月期 実績	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	2020年12月期 予想
売上高（百万円）	1,950	2,413	2,632	3,225	3,577	4,026	4,800
営業利益（百万円）	260	282	430	569	351	809	900
営業利益率（％）	13.4	11.7	16.4	17.6	9.8	20.1	18.8
経常利益（百万円）	248	280	415	565	351	804	900
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	135	164	178	354	69	554	600
1株当たり当期純利益（円）	4.51	4.42	4.67	8.86	1.74	13.85	14.99
純資産（百万円）	2,271	2,489	2,809	3,164	3,278	4,023	—
総資産（百万円）	2,659	2,918	3,194	3,752	3,865	4,948	—
1株当たり純資産（円）	61.58	65.94	70.22	79.08	81.91	99.68	—
ROA（％）	12.5	10.0	13.7	16.3	9.2	18.3	—
ROE（％）	8.0	6.9	6.7	11.9	2.2	15.3	—
自己資本比率（％）	85.4	85.3	88.0	84.3	84.8	80.6	—
売上原価（百万円）	384	516	458	619	797	662	1,022
販売費及び一般管理費 （百万円）	1,305	1,614	1,743	2,037	2,428	2,554	2,877

※ 2014年12月期及び2015年12月期の数値につきましては、参考情報として単体数値を記載しております。

※ 1株当たり指標につきましては、過去に実施いたしました株式分割を勘案した数値を記載しております。

売上構成、その他指標、キャッシュフロー計算書

売上構成（百万円）	2014年12月期 実績	2015年12月期 実績	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	2020年12月期 予想
データネットワークサービス	1,213	1,449	1,438	1,571	1,467	1,514	1,943
データ利活用サービス	737	963	1,194	1,654	2,110	2,511	2,856

その他指標	2014年12月期 実績	2015年12月期 実績	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	2020年12月期 第3四半期
「EVE」導入病院数推移（病院）	705	768	791	799	801	802	778
「Medical Code」導入病院数推移（病院）	131	176	224	265	274	281	266
「CADA-BOX」導入病院数推移（病院）	－	－	1	5	6	7	5
MDV大規模診療データベースの実患者数推移（万人）	865	1,265	1,723	2,117	2,593	2,984	3,332
健保データ実患者数推移（万人）	－	－	－	－	－	－	598
リアルタイム診療データ実患者数推移（万人）	－	－	－	－	－	82.3	82.5
Clinical Cloud医師アカウント数（人）	－	－	－	－	－	22,346	33,144

キャッシュフロー計算書（百万円）	2014年12月期	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
現金及び現金同等物の期首残高	679	1,799	1,751	1,959	1,697	1,574
営業活動によるCF	206	118	196	486	120	1,202
投資活動によるCF	△108	△218	△144	△739	△271	△31
財務活動によるCF	1,021	52	139	△7	28	199
現金及び現金同等物の増減額	1,119	△47	191	△261	△123	1,370
現金及び現金同等物の期末残高	1,799	1,751	1,959	1,697	1,574	2,944

※ 2014年12月期及び2015年12月期の数値につきましては、参考情報として単体数値を記載しております。

貸借対照表

貸借対照表	2014年12月期 期末	2015年12月期 期末	2016年12月期 期末	2017年12月期 期末	2018年12月期 期末	2019年12月期 期末
流動資産	2,274	2,416	2,797	2,864	2,799	3,872
現金及び預金	1,799	1,751	1,959	1,797	1,674	2,944
売掛金	433	596	770	794	949	757
原材料	14	9	9	13	15	12
商品	－	－	－	142	－	－
その他	27	57	57	116	160	179
貸倒引当金	－	－	△0	△0	△0	△22
固定資産	376	497	394	888	1,066	1,076
有形固定資産	119	97	105	173	224	233
無形固定資産	146	194	127	476	368	356
投資その他の資産	110	205	161	238	473	486
繰延資産	7	5	2	－	－	－
資産合計	2,659	2,918	3,194	3,752	3,865	4,948
流動負債	361	407	363	550	543	852
買掛金	53	63	39	40	28	33
未払法人税等	62	78	80	188	164	138
その他	245	265	243	321	350	679
固定負債	25	21	20	37	43	71
資産除去債務	18	18	18	33	38	71
その他	7	2	1	4	4	－
負債合計	387	429	384	588	587	924
株主資本	2,271	2,489	2,809	3,164	3,278	3,989
資本金	883	910	981	981	992	992
資本剰余金	1,468	1,495	1,565	1,565	1,599	1,756
利益剰余金	△80	83	263	617	687	1,241
自己株式	－	△0	△0	△0	△0	△0
純資産合計	2,271	2,489	2,809	3,164	3,278	4,023
負債純資産合計	2,659	2,918	3,194	3,752	3,865	4,948

※ 2014年12月期及び2015年12月期の数値につきましては、参考情報として単体数値を記載しております。

IRに関するお問合せ

<https://www.mdv.co.jp/contactus/form.php?classification=7>

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。